Art Space "O" Concert No.186

ロン=ティボー国際コンクール優勝者による華麗なる饗宴

小林美恵(Vn)/野原みどり(P)デュオ

2014年4月6日(日)午後4時開演 アートスペース・オー



1990年ロン=ティボー国際コン クールヴァイオリ部門で日本人と して初めて優勝し、以来、国内 外で本格的な活動を開始する。 近年では、ハンガリー国立交響 楽団、プラハ交響楽団の日本公 演や、読売日響の北京公演、 オーケストラ・アンサンブル金沢 のタイ公演のソリスト務めるなど、 日本を代表するヴァイオリニスト として活躍。室内楽でも水戸A TMアンサンブル静岡AOIカル テットのメンバーとして活動する ほか、'95年以来、パスカル・ロ ジェ&長谷川陽子とのピアノ・ト リオの共演を重ねる。また、2005 年、イギリスにおいて、パスカル・ ロジェ、ゴルティエ・カプソン等と

も共演した。2010年は、デビュー20周年にあたり、11月に紀尾井ホールにて記念リサイタルを好演。また、ロン=ティボー国際コンクールのヴァイオリン部門の審査員として招かれた。CDはコロムビアより「フランス・ヴァイオリン・ソナタ集」、ヴァイオリン小品集「美しい夕暮れ」から、「小林美恵プレイズ・クライスラー I & II」まで6枚と2005年「カルメンファンタジー」、ONYX(輸入元:東京エムプラス)よりパスカル・ロジェ、長谷川陽子とのピアノトリオ「ラヴェル&ショーソン」。2008年にはパスカル・ロジェとのデュオCD、「フォーレ」(ヴァイオリン・ソナタ第1、2番等を含む)、「ラヴェル&エネスコヴァイオリン・ソナタ集」の2枚がリリースされた。さらに2010年9月に新CD、ツィゴイネルワイゼンなどを収録した「ヴァイオリン名曲集」がリリースされる。今後も、ギターの荘村清志氏とのデュオリサイタルや国内オーケストラとの共演など多数予定されている。現在、昭和音楽大学教授。

クリアな音色とスケールの大き い音楽作りに定評がある、実 力派ピアニスト。1987年日本 音楽コンクール第1位。1991 年ロン=ティボー国際ピアノコ ンクールにて優勝。この快挙 によって一躍注目を集め、 ヨーロッパ各地及び日本国内 でコンサート活動を開始。こ れまでロリン・マゼール、小澤 征爾など世界的指揮者に認 められ、1994年、97年は、ロリ ン・マゼール指揮/フィル ハーモニア管弦楽団、1994年 小澤征爾指揮/新日本フィ ルと共演。1995年にはマゼー



ル指揮のピッツバーグ交響楽団に招かれ、プロコフィエフの協奏曲第2番を協演。ピッツバーグ・トリビューン紙面で「まるでプロコフィエフが彼女のためにこの曲を書いたようだ」と絶賛を博した。また、ベルリン・フィル・ヴィルトゥオーゾ、ドレスデン・フィル、アンサンブル・ウィーン=ベルリンの日本ツアーのソリストとして、またヴィオラの名手ジェラール・コセとのジョイント・リサイタルなどで活躍。現在も日本の主要オーケストラとの共演をはじめ、ラヴェルピアノ独奏作品全曲演奏会、メシアン「世の終わりのための四重奏曲」など、いずれも好評を得ている。CDは「ラヴェル:ピアノ作品全集 I, II」などに加えて、2005年に「月光」(アウローラ・クラシカル)リリースしている。最近はシューベルトに意欲的に取り組み、新たな境地を開いている。現在、京都市立芸術大学准教授。

プログラム

J.S.バッハ: 無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第1番 ロ短調 BWV1002

M.ラヴェル: ヴァイオリンとピアノの為のソナタ ト長調

休憩

J.ブラームス: 3つの間奏曲 作品117

C.サン=サーンス: ヴァイオリンソナタ 第1番 二短調 作品75

*曲目は都合により変更になる場合があります

ゲケット: **全自由席5000円** 電話/メール予約100名 Tel.042-796-3971 (水曜休) 〒194-0003 町田市小川2-28-21 E-mail: ohashi@artspace-oh.com http://www.artspace-oh.com

ご注意: 駐車場はありません。お車でお越しの方は成瀬駅南口近くに有料駐車場が有りますので、ご相談ください、裏手住宅地への路上駐車は呉れぐれもなさらないよう。ご協力をお願い致します。

